

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
作成 平成21年11月26日

化学物質等のコード : 1985-5336

化学物質等の名称 : オキシ塩化セレン

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 毒性物質、腐食性物質  
危険性 : 通常の取扱いでは安定で火災の危険性は少ない。  
有害性 : 吸入、あるいは経口摂取した場合、極めて有害である。このものには強い腐食性があり、吸入した場合、発熱、頭痛、気管支炎を起こし、はなはだしい場合は肺水腫を起こすことがある。また、皮膚に接触するとその部位から浸透し、痛みを与え、黄色に変化する。眼に入った場合、粘膜を刺激し、角膜などに障害を与える。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名又は一般名 : オキシ塩化セレン  
別名:塩化セレンニル  
成分及び含有量 : 98%  
化学式または構造式 :  $SeOCl_2$   
危険、有害成分 : 塩化セレン  
分子量 : 165.86  
官報公示整理番号(化審法): 設定されていない。  
CAS No. : 7791-23-3

4.応急処置

目に入った場合 清浄な水で15分間以上眼を洗浄した後、直ちに眼科医の手当を受ける。  
洗浄の際、眼瞼を指でよく開いて、眼球、眼瞼のすみずみまで水がよく行きわたるように洗う。  
吸入した場合 直ちに新鮮な空気の場所に身体を移し、保温して安静を保つ。  
状況により医療処置を受ける。  
皮膚にふれた場合 製品に触れた部分を水又は微温湯を流しながら洗浄する。  
石鹼を使ってよく洗い落とす。  
外観に変化があるか、痛みが続く場合は速やかに医療処置を受ける。  
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗わせる。  
直ちに水、又は牛乳を飲ませ、吐き出させる  
(無理に吐き出させない)。  
速やかに医療処置を受ける。

5.火災時の処置

消火方法 火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム(またはガス)が発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。  
火災時、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。移動不可の場合は水噴霧で周囲を冷却する。火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。消火作業は風上から行き、必ず呼吸保護具を着用する。  
消火剤 本品は不燃性であるため、周辺火災に適した消火剤を用いる。

6.漏出時の措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。  
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。  
漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

こぼれた物質を密閉式非金属の容器内に集める。残留分は注意深く集め、安全な場所に移す。その後大量の水を用いて洗い流す。

## 7.取扱いおよび保管上の注意

### 取扱い上の注意

長期や繰り返しの暴露は避ける。  
容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。  
漏れ、溢れ、飛散などないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。  
使用後は容器を密閉する。  
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。  
指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。  
休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいけない。  
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。  
吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。  
屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

### 保管上の注意

容器は直射日光を避け、冷所に貯蔵し、密閉して、空気との接触を避ける。

## 8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。

許容濃度 OSHA PEL : 8 H TWA 0.2mg(Se)/m<sup>3</sup>

ACGIH TLV(s) : TWA 0.2mg(Se)/m<sup>3</sup>

日本産業衛生学会 : 0.1mg/m<sup>3</sup>(Se)

### 設備対策

- ・屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化又は局所排気装置を設置する。
- ・取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

### 保護具

呼吸器の保護具 : 保護マスク  
手の保護具 : 保護手袋  
目の保護具 : 保護眼鏡  
皮膚及び身体の保護具 : 保護長靴、長袖作業衣

## 9.物理的及び化学的性質

形状 : 液体  
色 : 無色～うすい黄色  
臭い : データなし  
pH : データなし  
沸点 : 180  
融点 : 10.8  
引火点 : データなし  
発火点 : データなし  
爆発限界 : データなし  
蒸気圧 : 1mm(34.8 )  
比重 : 2.44(16° / 4 )

### 溶解性

溶媒に対する溶解性 : 四塩化炭素、クロロホルム、二硫化炭素に易溶。

水で分解。

オクタノール / 水分分配係数 log Pow / w : データなし

## 10.安定性及び反応性

安定性 : 安定  
反応性 : 水でアセレン酸と塩酸に加水分解される。  
避けるべき条件 : 日光、熱  
危険有害な分解生成物 : セレン酸化物

## 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

### 毒性

#### 急性毒性

皮膚 ウサギ LD<sub>50</sub> : 10mg/kg  
皮下 ウサギ LD<sub>50</sub> : 7mg/kg  
皮膚 モルモット LD(24時間以内) : 0.01ml  
皮膚 モルモット LD<sub>50</sub> : 7mg/kg  
皮膚 人 LD : 0.2ml(推定)

亜急性毒性 データなし

慢性毒性 データなし

刺激性(皮膚、眼) : データなし

感作性 : データなし  
変異原性 : データなし  
変異原性(微生物、染色体異常) : データなし  
皮膚腐蝕性 : データなし  
がん原性 : データなし  
生殖毒性 : データなし  
催奇形性 : データなし  
暴露による影響(単回、反復、連続) : データなし  
その他 : データなし  
その他(水と反応して有毒なガスを発生する等を含む) : データなし

---

#### 12.環境影響情報

分解性 : データなし  
蓄積性 : データなし  
魚毒性 : データなし  
その他 : アルカリ性反応により水生生物に有害な作用がある。

---

#### 13.廃棄上の注意

沈殿隔離法  
可燃性の有機溶媒に溶かし、アフターバーナーとスクラバーを具備した焼却炉で焼却後、焼却残渣をセメントで固化し埋め立てる。

---

#### 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実に行う。  
該当法規に従って取扱、包装、表示、運送を行うこと。  
(国、都道府県並びにその地方の法規、条令に従うこと。)

国連分類番号 : クラス6.1(毒物) 副次危険8(腐食性物質)、PG  
国連番号 : 2879

---

#### 15.適用法令

労働安全衛生法	法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物 No.333
化学物質管理促進法(PRTR法)	第1種指定化学物質 No.242 (改正前 1-178)
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	毒物 包装等級1
船舶安全法(危規則)	毒物類
航空法	毒物
水質汚濁防止法	有害物質
土壌汚染対策法	特定有害物質

---

#### 16.その他の情報

参考文献  
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共立出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会編

---

このデータは作成の時点における知見によるものですがかならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。